



Address : Osaka YMCA, 1-5-6 Tosabori Nishiku Osaka 550-0001 Japan
Phone : (06)6441-0893

10
2013

主題 (2013/2014)

国際会長	Go Ye Into All The World 「全ての世界に出て行こう」	Extension Extension Extension 「エクステンション、エクステンション、エクステンション」
アジア会長	Start Future Now 「未来を始めよう、今すぐに」	One Asia One World 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
西日本区理事	Attend club meetings with a clear motive to make the most of them 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。」	
中西部長	「ワイズの価値を見直そう」	
大阪クラブ会長	「85年を振り返って更なるYのサポートを」	

会長	石橋 ルキ
直前会長	北村 知三
副会長	五条 孝次郎
	脇本 博
	豊島 正利
	清水 汎
書記	村井 達司
会計	松原 伸幸
プリン	藤岡 宏
連絡主事	

【今月の聖句】

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」

マタイによる福音書 7章 12 節

【10月例会プログラム】(BF 強調月間)

とき：2013年10月8日(火) 18:15 ~ 20:15

ところ：大阪土佐堀YMCA 9階

司会 村井 達司

- 1. 開会の鐘 石橋 ルキ会長
- 2. クラブソング
- 3. ゲスト・メネット紹介
- 4. 会長報告
- 5. 「日々の糧」斉唱・晩餐
- 6. 創立85周年記念例会の準備事項の全体確認・協議
 検討課題 会場準備(機材・茶菓子・花他)
 パネリストの発題内容の精査など
- 7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
- 8. インフォメーション
- 9. YMCAニュース
- 10. 閉会の鐘 石橋 ルキ会長

受 付：北村・條・清水(民)



於：9月例会



於：中西部会

【第2例会のご案内】

とき：2013年10月17日(木) 18:30 ~ 19:00

ところ：大阪土佐堀YMCA 5階 土佐堀YMCA 5階ライブラリー

なお、HH拡大委員会(反省会)が19:00から開催されます。

(10月15日が変更になっています。場所も変更になることがありますので、ご注意ください。)

今月の誕生日：末岡祥弘（24）
 ネットさんお誕生日：清水潤子（18）
 ご結婚記念日：石橋ルキ（10）窪田正道（18）

【聖句に寄せて】

石橋 ルキ

近頃の人々は、自分が他の人からして欲しいと望むことばかりが強すぎて、相手の立場に立って物事を考える事ができなくなってしまっているようだ。

人にしてもらいたいと望むことを。そのまま人にしてあげる事を実行するならば、世の中はより明るく変わることであろう。

【9月出席状況】

9月出席状況		在籍	例会出席	アメイプク	メネット	ゲスト	ビジター	出席率	二献コ金ニコ
	正会員	16	13	1	3	6	1	87.5%	15,000円
	功労広義会員	2							
	合計	18	13	1					

9月例会の出席者

メネット：脇本真知子・北村信子・村井ともみメネット
 ビジター：今井利子メン（大阪なかのしまクラブ）
 ゲスト：-HHリーダー会：西村智恵会長、高土雄輔副会長、勝矢千晶、桜木貴博さん
 伊田洋子・万並由美子さん 手話通訳士

BF報告（担当村井）

新切手 清水 汎メン 800円
 リーストコイン 清水 汎メン 71円

【クラブ役員会報告】報告者：書記 牟 大盛

日時：2013年9月17日(木) 19:00~21:00

場所：土佐堀YMCA 504号室

出席者：石橋会長・清水汎次期部長・北村・尾和・松原・村井・藤岡・牟

協議事項

1) 10月例会（BF強調月間）

司会：村井達司メン

「創立85周年記念例会の準備事項の全体確認例会」とする

検討課題

会場準備（機材・茶菓子・花他）

パネリストの発題内容の精査など

食事：シンエイフード

受付：北村・條・清水民夫メン

2) 2013年11月の大阪クラブ85周年記念事業の件(兼、実行委員会)尾和执行委員長
パネルディスカッション発表者の内容などの打ち合わせの件:

10月例会でデモンストレーションを実施する。松原メンから方向性について提案があった。
他クラブ広報状況と参加者予測:各部会でアピールし、最大参加者150名を想定する。
記念例会の準備の確認:当日のプログラムを確認した。(10月例会で再確認する)
(周年例会決定内容)確認事項

- 「創立85周年記念例会」は、2013年11月2日(第1土曜日)午後2時から
土佐堀YMCA 903号室にて、11月例会として開催する。

創立例会の持ち方:一部(パネルディスカッション)

題目「ワイズメンとYMCAとの絆」「広げようワイズメンズの心意気」

大阪クラブの過去・現在を振り返り、未来を語る

:コーディネーター(松原メン)の総合司会のもと、過去を(清水汎メン)、現在を(脇本博
メン)、未来を(末岡総主事)に発題していただく。

二部:茶話・懇親会 司会:牟・進行内容:来賓紹介と挨拶など

:当日は、クラブメン・メネット総出で奉仕をする。

:予算として10万円(部屋代・菓子類)を予定する。

3) その他:

2013年度各部大会参加の件:(参加者)

・9月1日:京都部部会:清水汎次期部長

・9月7日:六甲部部会:石橋ルキ会長

・9月14日:阪和部部会:牟大盛書記・清水汎次期部長

・9月15日:中西部部会:清水汎・脇本・末岡総主事・北村・村井・牟

・豊島・脇本真知子メネット・能勢嘉則 (9名)

メネット会:脇本真知子メネット

・10月5日:びわこ部部会:豊島正利

10月14日(月・祝)のチャリティランについて:

1組(HHリーダー会)支援、5万円献金、クラブとして受付の奉仕(8時集合)

11月3日(日)の土佐堀カーニバルについて

プロパンガスが使えず、今年はカレーライスのお店を出す。(森嶋メンに依頼)

11月30日(土)のYMCA大会について(13:00~16:00)

ワイズ中西部・阪和部会のブースを設けて、ワイズの活動を広報予定とのこと。

12月10日(火)クリスマス合同例会について

キャッスルホテルは予約済。会費@¥6千、今年のホストは茨木クラブ。

ブリテン編集方針について:松原ブリテン委員長に一任

中西部の次期主査(5主査)を10月末まで、打診する件。

清水次期部長より、11月の評議会に向けて選出する旨、報告があった。

また、2014年9月20日(土)に天満橋、「錦城閣」で予約済。

HH拡大委員会(反省会)の早期開催の件:

10月17日(木)19:00から、土佐堀YMCA 5階ライブラリーで開催予定。

その他

2014年2月11日(祝・火)は、祭日のため翌日2月12日(水)に2月例会を開催に変更する。

11月2日の記念例会に合わせて、80周年ポロシャツを追加製造し、基本的に新会員以外は、有償とする。書記 牟が担当する。

【IBC (International Brother Clubs) 報告】

脇本 博

大阪・パサデナクラブ夏季留学生交換プログラム2013

ページ ロバーツさんからの礼状(訳文)

9月16日 2013

拝啓 大阪ワイズメンズクラブの皆様へ

短い期間ではありましたが、初めての日本訪問で新しい文化と興味をそそる人達に出会うことが出来ました。私は今までに世界中の多くの国を見てきましたが、日本と私が出会った人達は生涯忘れられないほどの印象を与えて呉れました。ホスト先の人達はどの家庭も私を異口同音に歓迎して下さい、また移動するときは、米国へ帰ってもまた直ぐいらっしゃいねと言って呉れました。

傘が必要なのは雨の時だけではない、日傘にも使えることを知りました。どの夜も昼も暑いので汗をかくのも当然なこと気が付きました。日本のお化け屋敷はアメリカのどこものより凄いです。日本のトイレには少し困惑しました。お箸の使えることが、ステイ先で私を印象づける、最良の方法ということが分かりました。私がどこの国から来たのか、またどんな言語を話すのかに拘わらず、この素晴らしい人達と生涯を通じて関係を保つことができると思いました。日本でお世話になった人達は今や、私にとっては家族同然のように思います。大阪ワイズメンズクラブの皆様は皆、面白くて、気さくて、愛すべき、素晴らしい方々ばかりで、私の2番目の家族と思っています。お世話になり有り難うございました。

田尻さん ありがとうございます。出迎えに来てくれて、初日、日本に慣れるよう気遣ってくれました。高野山の古い寺院や白浜に案内して呉れました。寿賀子さんありがとうございます。日本の伝統的な銭湯に連れて行って呉れました。忠邦さん有難う。私のステイに合わせて休暇を取って下さいました。悠希さん有難う。買い物に連れて行って呉れました。たこ焼きとブリクラを教えて呉れました。

脇本さん 泊めて頂いて有難う。由香さん 京都や大阪の繁華街を案内して呉れました。京子さん 箕面の伝統的な日本旅館に案内してくれました。1日ゆっくりリラックスできました。ありがとうございます。

北村さん 私のために家を解放してくれて。また、ご夫妻の米国在住時の写真や思い出話をしてくれてよりあなたのことを知るようになりました。ありがとうございます。

清水さん 泊めて呉れて有難う。道代さん 美しい大阪の街を案内してくれました。康記さんプロ野球のナイター観戦に連れて行って呉れてありがとう。

美恵さん、かなえさん 神戸を案内してくれてありがとう。

みんなと離れて寂しいです。日本最後の夜に泊めて呉れた牟さん、崔さんありがとうございます。あなたに娘さんがいないなら、私が娘に？

このような素晴らしい機会を与えてくださった大阪ワイズの皆様に感謝します。“美味しい”とかいくつかの日本語を覚えました。大学の寮に戻ったら日本料理にトライするつもりです。日本での生活は生涯忘れられないでしょう。すぐにでも再び訪問したいです。

敬具

ページ ロバーツ

【第17回中西部会参加報告】

村井 達司

数十年に一度の降雨量の大雨予想の特別警報が発令された台風18号が関西上陸する前の9月15日(日)に茨木市役所南館9階「スカイレストラン」にて大阪茨木クラブのホストで開催されました。

中西部メネット会に続いて、午後3時より岡村千陰実行委員長の司会のもと出席者135名にて執り行われました。

テーマは『ワイズの価値を見直そう』

部長主題：ワイズは何をすることで？「見える化」「わかる化」「いかす化」

第1部部会は塚理中西部部長の開会点鐘、ワイズソング、聖書朗読と祈禱。長田英子茨木クラブ会長の歓迎挨拶の後、来賓としてキリシタン遺物資料館などキリスト教とは縁のある茨木市の本木保平市長のウィットにとんだ挨拶、末岡大阪YMCA総主事、高瀬西日本区理事などからコースの育成が重要な内容の祝辞がありました。

第2部は「講演と演奏」講演は高槻市で「バイオリン工房クレモナ」を運営するマエストロ岩井孝夫氏で1954年生まれ、1981～92年イタリアのクレモナでバイオリン製作の修行をされ現在は日本人バイオリン職人の地位向上と独立自立をめざす活動をされています。演奏は岩井氏製作のバイオリンで演奏活動をしているバイオリニスト馬淵清香さんによるバッハのソナタや童謡の素晴らしい音色を聞かせて頂きました。

第3部は清水汎次期中西部部長の乾杯挨拶で食事と歓談で各クラブとの親交を深め、塚中西部部長の閉会点鐘にてプログラムが終了。

尚、第1部と2部との間にアピールタイムがあり、当大阪クラブは脇本さんのコメンテーターにて85周年記念例会の開催と出席依頼を行いました。参加させてもらうとの快諾も沢山頂きました。

(大阪クラブ参加者：清水汎・末岡・北村・脇本・牟・豊島・能勢・村井・脇本メネット 合計9名)

【中西部メネット会報告】

メネット会長 脇本 真知子

9月15日(日)12:30～2:00 茨木市立障がい者福祉センターにて中西部合同メネット会が開催されました。実は会場を間違えて、中西部会の会場に行ってしまいました。どなたも居られず驚きました。電話をかけまくってようやく、会場にたどりつき、玄関では故只野さんのご令嬢が迎えて呉れて安堵しました。そのために最初のご挨拶はききそびれました。プログラムによると土佐堀クラブの奥田メンの司会進行で、開会です。中西部メネット主査の北村京子さんのご挨拶に続いて、西日本区理事の高瀬稔彦さん、中西部部長の塚理さん、西日本区メネット事業主任の谷本久美子さんのご挨拶があり、一同昼食となったようです。着くなり大阪クラブのメネットということで、挨拶させられて心の準備もなく、慌ててしまい、何を話したのか、記憶にありません。

当日の講演者 淀川栄光教会の牧師さんでもあり、社会福祉法人 身体障がい者自立協会の理事長でもある山中一正さんが主催する「フリーダム創生」で障がいの持つ方々が焼き上げたパンを頂きました。パン作りのためには、自立支援事業に理解を示してくれた山崎パンの指導と応援があったそうです。ふつうに市販のパンよりずっと美味しく感じられました。講演のタイトルは障がいの「社会的自立に向けて」でした。先生は関西学院大学をご卒業後、1997年に東淀川区で開拓伝道を始められ、同時に教会内で障がい者通所事業所を開設なさいました。1978年教会内で任意団体身体障害者自立協会を設立されました。この団体はおおやけに認められ、社会福祉法人化されました。また2008年には多機能型福祉施設サービス事業所「フリーダム創生」を設立され現在に至っています。

先生は学生時代から福祉関係の事柄に大変関心が深く、障がい者が家族や社会の負担になるのではなく、障がい者自身が自立し、生きがいを感じる人生を送ってほしいという理想を持っておられました。その夢を

実現し、当日も通所者の皆様もこの会に出席されていました。どなたも表情は明るく、生气満ち溢れ、精いっぱい人生を全うしているという印象を受けました。皆さまの作業内容は、ご自分たちが描く絵の紙すきからカレンダー作り、パン、クッキー、パウンドケーキの製菓製造や小物づくりなどです。協会のご苦労はやはり経営面とのことです。自立を目指す以上は、通所者に賃金を支払います。ある通所者が初めて自分で仕事をして、お金を稼いだ。それを親がすべて取り上げたので、その方は先生にそのことを泣きながら訴えたそうです。先生は何と？「親に小遣いをあげて良かったやないか。今まで苦労してここまで育てくれたんやから。初めて自分で稼いだ金や、これからも稼げるで、記念にやっつけ。」とお話してくださり、思わずハンカチに手が行きました。作業の様子をプロジェクターで見せて頂きました。皆様の絵画作品展もあり、多くの方が予約注文されていました。

台風直前の激しい雨天にも拘わらず、100名くらい収容できる会場はいっぱい、素晴らしい会でした。土佐堀クラブの北村メネット主査さま、お世話頂き、有難うございました。大阪クラブからは、豊島メン、脇本メン、わたくしが出席しました。

【第25回阪和会参加報告】

牟 大盛

9月14日 台風が接近するなか、第25回阪和部会がメインテーマ「事業主任・主査と語ろう。分科会形式」と題して、紀泉わいわい村で総数115名のワイズおよびYMCA関連メンバーで開催されました。

里山の自然学校「紀泉わいわい村」は、初めての訪問でした。大阪府が数十億をかけて大阪府泉南市の山中に宿泊型の自然学校を建設し、わが大阪YMCAが委託管理者として運営している、すばらしい自然環境と設備を併せ持つ「村」でした。

当日は、11時半から全員村長の家の前らしき「村内あずまや前」広場に集まり、猪勢泉北会長の司会進行により開会式から始まりました。セレモニーの後、末岡総主事の「YMCAは、東北ビッグ・ハート・プロジェクトとして、ユースの育成と障がい者支援を柱に今後の広がりを期待しており、11年目を迎えた紀泉わいわい村も子供たちへの自然とのかかわりを通しての豊かな人間性の成長を祈っています。」との来賓祝辞のあと、高瀬西日本区理事からの、紀泉わいわい村の会場ご利用に感心し、阪和部の今後の成長を期待します。」との祝辞がありました。

12時から、あずまや野外炊事場にて、カレー食の昼食を頂き、同時に東北物産の販売も行われました。

13時から、それぞれの分科会の開始です。分科会は、EMC、交流、広報、Yサ、地域奉仕(CS)、ファンド、メネットにそれぞれ分散し、現状と将来についての意見交換会を持ちました。小生が参加しました、EMC分科会では、クラブビジョンの共有がEMCへつなぐとの意見の集約でした。

14時40分からは、再度村内あずまや前広場にて、記念集合写真、ネパール民族舞踊鑑賞(男性の一人舞踊)、アピールタイムと続きます。

大阪クラブでは、清水汎次期中西部長、末岡総主事、牟の3人が前に出て11月2日の創立85周年記念例会と、HHオーリーブファンドのアピールをしました。遠藤実行委員長ご挨拶のあと飯沼真阪和部長の閉会点鐘で無事、台風にもあわずに阪和部会が終了いたしました。

【京都部会に参加して】

清水 汎

2013:9:01(日)ホテルグランピア京都 源氏の間で京都部会が約470名の参加で盛大に行われました。開会16:00 閉会21:00の5時間の会でした。参加者は西日本区全域から台湾ダンタウンクラブから18名も参加されました。

第一部は、開会宣言に続いて会長18名によるバナーセレモニーが行われました。京都部部长桂厚子の開会点鐘に続きワイズソング、聖書朗読、開会祈祷があり、讃美歌312番が合唱され、桂部長の開会挨拶が

ありました。

ワイズメン全員集合、そして主役はあなたのクラブです、をテーマに笑顔で様々の人々が全員で握手して京都は一つで結束して頑張ろうと元気に挨拶されました。

来賓、役員の紹介があり、代表して高瀬西日本区理事神崎京都Y M C A 総主事の挨拶がありました。エルマークロウ賞が、船木京都直前部長に高瀬理事から授与され、船木メンから京都のワイズメン全員で受賞したものと挨拶がありました。評議会報告、Y M C A の歌の後閉会点鐘で第一部が終了しました。

第二部は、懇親会となり、京都ウエストクラブ塚本会長がホストクラブを代表して歓迎の挨拶があり、食前感謝 次期畑本京都部長の乾杯に続き歓談の場となりました。

クラシック演奏、ダンスショー、台湾クラブのダンスショーがあり、楽しい歓談のなか、終わりに近づき京都部各クラブ、参加クラブの紹介があり、西日本区大会、各クラブの周年行事等のアピールタイムがあり、ホストクラブの立山実行委員長から謝辞があり、閉会となりました。

京都部は、日本で最大会員の部であり、各クラブがE M C で努力されていますが、中西部でも会員数の減少は続いています。NHKのドラマ 八重の桜で如何にして京都にキリスト系の学校を設立したか、その苦勞、努力が放映されていますが、そこに基盤があるのか、商業の街、大阪に発祥したワイズメンクラブが衰退するのは、少し悲しく感じます。グローバル化の時代、Y M C A、ワイズメンズクラブは、時代の旗手として

何としても存在感を高めなければならないと、思います。

【六甲部会参加の記】

石橋 ルキ

去る9月7日土曜日午後2時半から開催の六甲部会に行ってきた。部会のつもりで参加していたが、第1部はホストクラブの権益で、自らの神戸ポートクラブの創立25周年記念例会にして仕舞っていた。JR神戸駅前のランドマーク、超高層ガラス張りビルの3階の「クリスタルホール」が会場であったが、このビルは当節、「社長追放劇で話題の川崎重工の本社であり、ポートクラブのメンバー、今は六甲部長が山田滋巳氏が、その社員であるため使用できたとのことで、この式次第は致し方ない。

西日本区理事高瀬稔彦氏は挨拶で「今日はポートクラブの創立25年目の成熟感を感じるが、創設当初のワクワク感を全員忘れないで欲しい」と述べられた。第2部の司会者が「今日の六甲部会のワクワク感も忘れないで欲しい」と受けるなど、当日の流行語はワクワクであった。

第2部が六甲部会で7会長が掲げて入場したバナーを舞台正面に吊り下げてバナーセレモニーをやることと言い、西日本各地から駆けつけた事業主任の7事業の報告を丹念にさせることと言い、中々本格的な立派な部会であった。

記念講演は神戸大学海事科学部教授矢野吉治であったが、有名な神戸商船学校がキャンパスもろともに神戸大学に変わったらしく、その校庭に接した「深江港」に練習船が停泊しており、その船長としてのお話であった。練習船というと帆船と思えるが、「深江丸」と名付けられた449トン1500馬力の中型汽船であり、普段は航海実習に使われているが、東北大震災に際しては東北釜石港まで航海して、透析患者の船内医療の受け入れ、または子供にも船内教室で神戸大学の昆虫標本を見せての「昆虫の話」など様々な東北市民の支援活動に役立ったとの国有の船舶ならではの役割について話された。

アピールタイムでは当大阪クラブの85周年記念例会のPRもしっかり行ったが、なんせ4時間30分の長丁場。しかし神戸らしさはたっぷり味あわせていただいた。

【大阪ワイズメンズクラブ 85 周年記念事業「聴覚障がい青少年育成基金への献金のお願い」】

85周年記念事業実行委員長 尾和信孝

クラブ会長

石橋ルキ

大阪ワイズメンズクラブは、社会奉仕活動の基幹事業として聴覚障がい青少年育成支援事業を、発展的に継続しております。今夏は国内HHキャンプを阿南で実施し、11月には創立85周年記念例会を開催いたしますが、この支援活動の更なる継続拡大のために、今年度100万円を目標として募金を行っております。

すでに、5,6人のメンバーから心のこもった献金をいただき感謝しております。

みなさま、今年度85周年記念行事を行う意味を深くご理解いただき、何卒皆様のご協力をお願いいたします。

募金金額	100万円
	一口1万円 3口以上お願いします
募集期間	2013年11月まで
振込先	三菱東京UFJ銀行 中之島支店
または 持参	普通預金口座 092-3826152
	口座名 大阪YMCA視聴覚障害青少年育成基金

【YMCAニュース】

大阪YMCA第19回チャリティーラン2013

日程：2013年10月14日（祝・月）

7:30 京橋口開門（事前登録運搬車両のみ） 8:00 集合 8:15 全体確認

9:00 開会式～12:30 表彰式・閉会式

場所：大阪城公園 極楽橋北側広場・京橋口

競技：順位制、宣言タイム制、オープン制

エントリー費：1チーム 50,000円

まだご参加いただけますので、大阪YMCAまでお問い合わせください。

その他詳しくは別紙案内をご参照ください。

チャリティー抽選券の購入にご協力ください。

【今後の予定】

直前準備会：10月10日（木）、11日（金）10:00～15:00

*お手伝いをお願いいたします。11日の方がたくさんありそうです。

第4回実行委員会：10月下旬 *評価会

第246回大阪YMCA早天祈祷会

日時：10月18日（金）7:30～8:30

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証し：中村 茂高さん

（大阪センテニアルワイズメンズクラブ会員）

大阪YMCA大会

日時：2013年11月30日（土）13:00～16:00

交流と研鑽を目的とした大会です。現会員の方はもちろん、以前に関わられた方、関心のある方、知人・友人をお誘いあわせの上、お越ください。

* 出展者も募集しています。(ポスター・ブース・プレゼン)

13:00 1部 会員表彰・キーノートスピーチ(山田公平 アジア太平洋Y M C A同盟総主事)

14:00 2部 大阪Y活動発表(ポスター・ブース・プレゼン・ミニシンポジウム)

第10回とさぼりカーニバル

日時: 11月3日(日・祝) 11:00~14:00

今年10回目になるとさぼりカーニバル。土佐堀Yに関わる人、近隣の方々のためのお祭りです。入場料・収益金は大阪Y M C Aが行う地域奉仕・国際協力活動のためのクリスマス献金に捧げます。

環境のために、食器類はご持参いただいております。ご協力ください。

* 国際屋台村・模擬店、ステージパフォーマンス、各種展示、子ども広場等

【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. びわこ部会・・・10月5日(土)
2. 瀬戸山陰部会・・・10月12日(土)~13日(日)
3. チャリティラン・・・10月14日(祝・月) 於・大阪城公園
4. 大阪クラブ85周年特別例会・・・11月2日(土)午後2時~
5. とさぼりカーニバル・・・11月3日(日)
6. 大阪Y M C A大会・・・11月30日(土)午後1時~

参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

【CSより】

献品は下記住所をお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06)6631-2169

【編集後記】

今月は、都合により9月例会報告はお休みです。9月例会では、阿南でのHH国内キャンプの報告をHHリーダー会の方々にプロジェクターでの映写とともにしていただきました。9月号の條メンの報告記事に紹介されているとおり充実したキャンプが実施できたとのことです。当クラブの夏の大きな行事も終わり、いよいよ85周年の準備に取り掛かります。メンバー各位のご尽力に期待しています。(編集委員:松原伸幸)